

山口県感染症発生週報

(第52週:平成27年12月21日～12月27日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

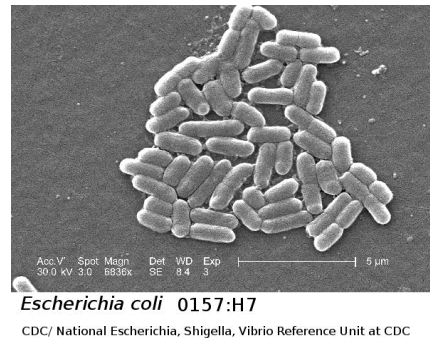
- ・結核: 第51週追加 1例(周南)。
第52週 7例(柳井1、防府1、山口2、宇部3)。

【3類感染症】

- ・腸管出血性大腸菌感染症: 1例(下関、O157、VT1)。

【5類感染症】

- ・急性脳炎: 第51週 1例(下関)。
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症: 1例(防府)。



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 警報・注意報レベルの地域はありませんが、長門、山口、防府、周南、宇部、下関で報告がありました。迅速診断検査結果は、A型10例、B型6例で、4例は臨床診断でした。
- ・RSウイルス感染症: この5年間で最も多い報告数となっています。特に萩、長門、周南で多く報告されています。
- ・感染性胃腸炎: 萩で警報レベルが続いています。[警報レベル: 萩(3週目)]※
- ・伝染性紅斑: 萩で警報レベルが続いています。岩国でも増加し警報レベルとなりました。[警報レベル: 萩(8週目)、岩国(1週目)]※

(定点数: インフルエンザ 67、小児科 48、眼科 9、基幹 9)

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	50週	51週	52週	疾患名	50週	51週	52週
インフルエンザ	20	12	20	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	153	169	183	ヘルパンギーナ	5	6	8
咽頭結膜熱	15	23	29	流行性耳下腺炎	34	24	35
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	191	190	196	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	504	447	443	流行性角結膜炎	12	15	9
水痘	11	19	7	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	8	4	14	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	32	45	46	マイコプラズマ肺炎	10	3	5
突発性発しん	19	25	19	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	1	0	0	6	3	5	2	3	0	20
RSウイルス感染症	47	14	11	50	6	9	8	17	21	183
咽頭結膜熱	7	1	7	5	4	2	2	0	1	29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38	9	12	32	2	75	16	4	8	196
感染性胃腸炎	26	43	25	102	30	37	77	3	100	443
水痘	1	0	1	0	0	3	2	0	0	7
手足口病	1	1	2	7	1	2	0	0	0	14
伝染性紅斑	9	10	1	6	0	7	6	0	7	46
突発性発しん	5	0	1	3	2	1	4	1	2	19
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	8	0	0	8
流行性耳下腺炎	17	9	5	3	0	1	0	0	0	35
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	3	3	2	0	0	0	0	0	9
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	2	2	0	0	0	0	0	5
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0